

# （仮称）印西市立東の原義務教育学校 学校づくりの基本方針とロードマップ

## SECTION 01

# 1. 新設校整備の背景と必要性

---

原小学校及び西の原中学校の過大校課題を解消し、  
一貫した良好な教育環境を整えるために。

## ⚠ 分離新設を必要とする差し迫った課題

### 🏠 原小学校（分離前）の深刻な過密化

**現状と推計：**令和17年度まで過大規模校、令和18年度以降も大規模校に転ずる予測となっており、敷地内の過密化が非常に深刻です。

**敷地環境の課題：**教室数不足により増築棟を建てた結果、校庭面積が不足。県道を挟んだ南側に第二校庭を整備せざるを得ず、安全性の担保や一体活動に影響が出ています。

### 🏫 西の原中学校を単純分離した際のリスク

**現状と推計：**西の原中学校は令和11年度から過大規模校となり、令和20年度においても過密な状況が続く予測です。

**単純分離のリスク：**単純に中学校を分離新設すると、将来的に「小規模校化（11学級以下）」する可能性が非常に高く、指導教員の全教科配置が困難となり、教育の質の低下を引き起こします。

## ■ 新設校種として「義務教育学校」が選ばれた理由

| 新設校種の種類           | 学校規模面 | 教育活動面 | 学校運営面 | 建設経費面 | 総合評価     |
|-------------------|-------|-------|-------|-------|----------|
| 小・中併設校 (組織・校舎別)   | ×     | ○     | ×     | ×     | 不採用 (×)  |
| 小中一貫校 (組織別・一貫教育)  | ×     | ○     | ×     | ×     | 不採用 (×)  |
| 義務教育学校 (1組織・一貫教育) | ◎     | ◎     | △     | ◎     | 最も有利 (◎) |

### 【意思決定の論理】

中学校の単純分離における「小規模化」と小学校の「過密化」を同時に解決するためには、9年間の連続性を持ち、長期間適正規模を維持できる「義務教育学校」が唯一の合理的選択肢です。

また、建屋を一体化することにより初期投資コストも大幅に削減可能です。

SECTION 02

## 2. 学校づくりの基本方針「3つの柱」

---

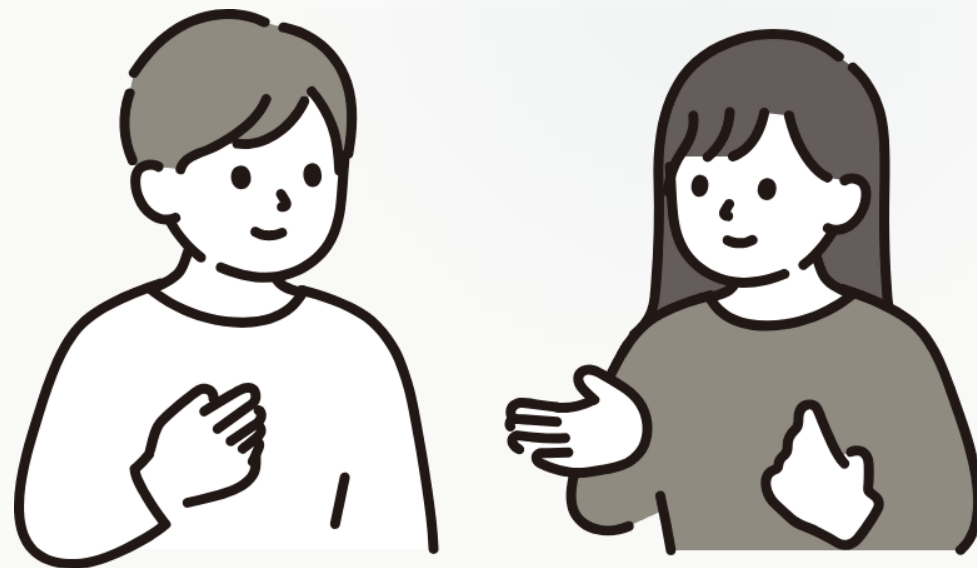
新しい時代の学習に対応するソフト（教育・運営）と、それを支えるハード（施設）の調和的融合。

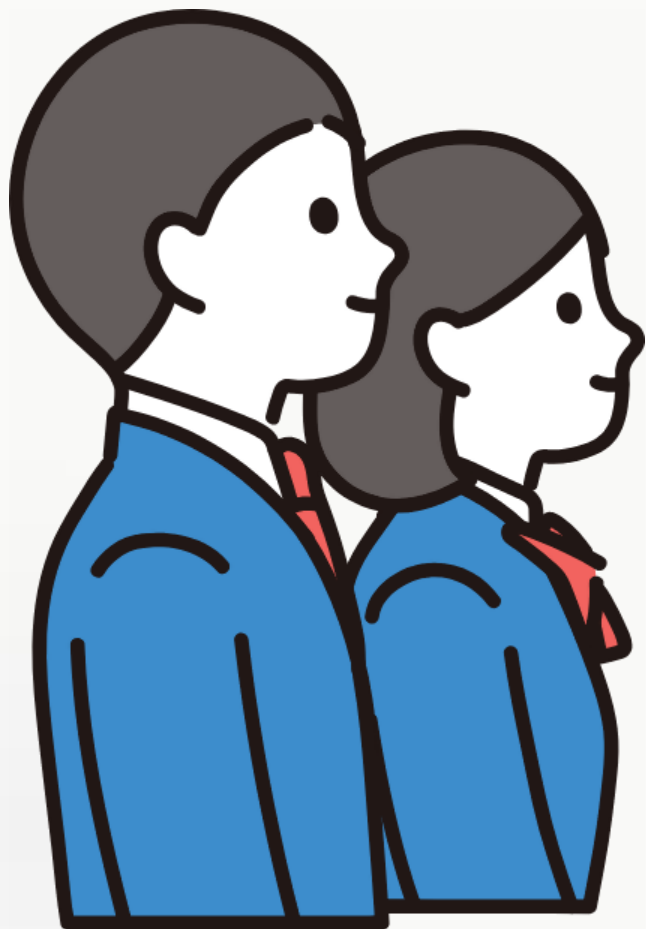
## 🗨️ 方針1：学びのスタイルの変容への対応

---

### これからの学びに応える9年間の教育活動

- ✔️ 多様な学び方や個別最適な学びへの対応
- ✔️ ICTの活用や探究的な学習の推進
- ✔️ 主体的・対話的で深い学びの実現





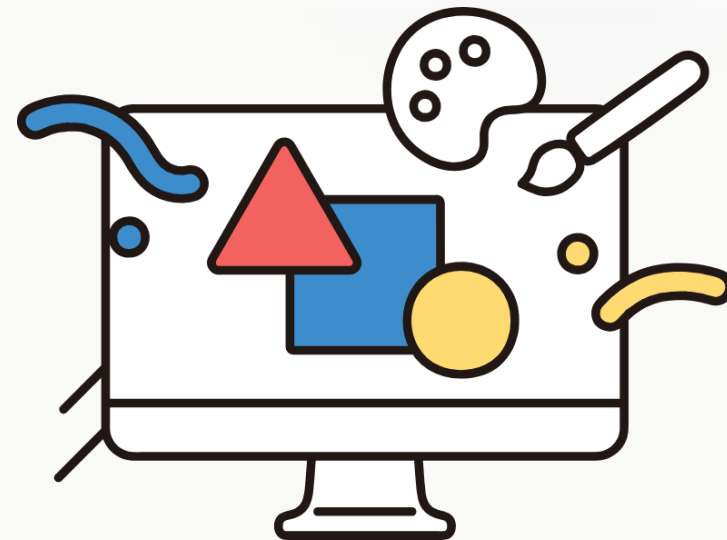
## 地域とともにある安全・安心な学校づくり

- ✓ 地域と連携した開かれた学校づくり
- ✓ 地域資源を活用した学びの充実
- ✓ 防災拠点としての機能強化

## 方針3：教育環境への対応

### 質の高い教育を支える環境づくり

- ✓ 多様な学習環境に対応する学校づくり
- ✓ 長期的な視点での持続可能な学校づくり
- ✓ 教職員が働きやすく専門性を発揮できる環境づくり





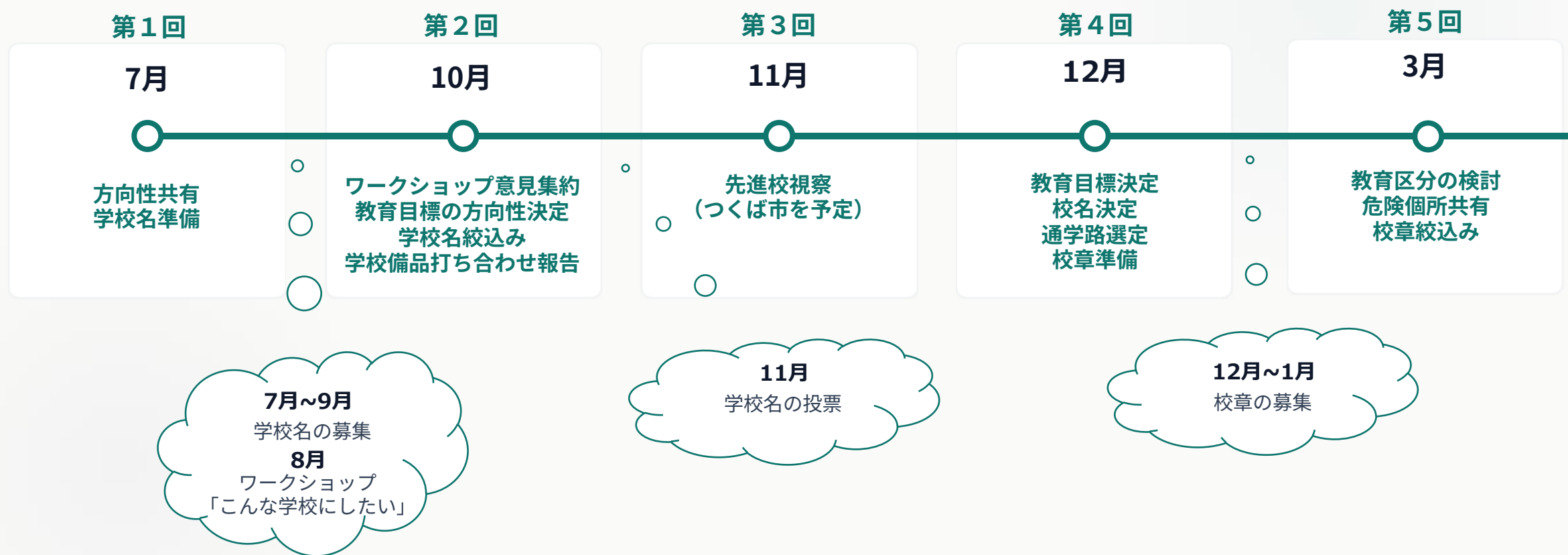
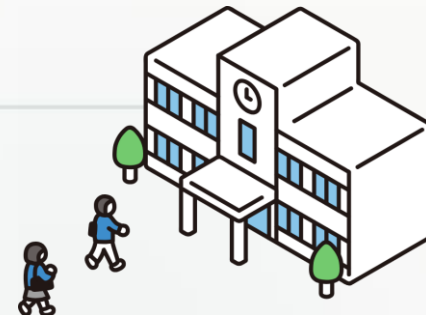
#### SECTION 03

## 3. ロードマップと決定期限

---

「いつまでに決めるか」がなければ計画は機能しません。  
開校までの目標期日を定義しました。

## 令和8年度の準備委員会開催予定



## 🕒 【令和8年度（R8）】学校の骨組みと着工・決定ミッション

### 学校名の選定

R8.7開始

選考方法の検討・学校名(案)の選定。

決定期限：R8.12

### 教育目標・区分

R8.7開始

5-2、4-3-2制等の接続教育区分の検討、および一貫教育カリキュラム等、教育の骨組み策定。

決定期限：R10.10

### 新校章の選考・選定

R8.12開始

新校名の決定を受け、校章デザインの公募および選定の実行。校旗や制服デザインのベース。

決定期限：R9.4

### 学校備品の作成

R8.11開始

開校に必要な什器・デジタル教材・ICT設備などのリスト作成、予算措置、搬入計画の検討。

決定期限：R10.3

### 通学路・通学方法

R8.12開始

東の原一丁目～三丁目の安全な通学路選定と通学方法検討。

決定期限：R9.3

### 危険箇所安全対策

R8.12開始

選定された通学路に潜む危険箇所を共有。  
警察協議・行政要望への起点となる。

決定期限：R9.3

### 令和8年度の目標

学校名や教育目標などの基礎をかためつつ、住民参加によって学校の骨組みを決定する。

## 🎵【令和9年度（R9）】学校文化・一貫教育の決定ミッション

### 制服・体操服の選定

R9.4開始

新しい制服・体操服のデザイン、素材、選考方法を協議。採寸スケジュールの検討を含む。

決定期限：R9.11

### 校歌（作詞・作曲）

R9.6開始

作成方法の協議、作詞・作曲家への正式依頼から、開校時お披露目までの進行管理。

決定期限：R11.2

### 学校行事の検討

R9.6開始

義務教育学校独自の学校行事の検討、および年間スケジュール素案の策定。

決定期限：R11.3

### 教材・図書選定

R9.6開始

9年間の一貫教育カリキュラムに伴う教材選定、および新設学校図書リストの作成。

決定期限：R10.9

### 保存文書の取扱い

R9.6開始

分離新設に伴い発生する、小学校・中学校の公文書等の保存・引継ぎ整理。

決定期限：R11.2

### 令和9年度の目標

校章、制服効果などの具体的な学校文化や教育内容を確定させる。

## 【令和10年度（R10）】新しい生活ルールと直前決定ミッション

### 保護者組織

R10.4開始

義務教育学校独自の新たな保護者会組織の設立計画  
・規約決定。

決定期限：R11.1

### 児童会・生徒会の組織

R10.4開始

前期課程・後期課程が一元的に活動でき、主体性を  
育む、一貫型「児童会・生徒会」の規約および役員  
選出方法の決定。

決定期限：R11.1

### 新しい「校則」の策定

R10.4開始

9年間を通じた新しい生活規律・校則の策定。R11  
新入生保護者説明会や入学準備要項での配布・周知  
必須事項。

決定期限：R11.1



### 開校半年前（R11年1月）の新入生・保護者説明会に向けて

令和11年1月の説明会では、前年度に決定した「校章」「制服・体操服」のお披露目や、「保護者会組織の概要」や「生徒会のあり方」などの最新進捗を確実に  
発信し、入学への不安を最大限に解消することが重要と考えます。

### 令和10年度の目標

保護者会、生徒会の組織や校則を整備するなど最終調整を行い、入学前の不安を解消する。